



進路は自立の勝負どころ

U田先生の進路講演の感想を紹介しよう。

＊

●自分の過ごし方(勉強の)を線で書いて、という話があった。勉強に対しての意欲が減ってしまっていると感じた。日ごとで勉強する量に差がかなりあって、継続して毎日、というのをできるようにしたいです。(Timed Reading Plus)「記憶を強化するには」で、目標を作って、というお話があったけれど、目標を立ててなかったな…と思います。目標を立てて達成しようと思います。進路の話聞いて、頑張ろう!と思いました。(M)

●耳が痛かったり、グサってきたり、なかなか体力のいるお話でした。そうであってはいけないのだとは分かっているのですが。最初のボートの話では、自分の矢印が日比谷の中でも下からはじまって、真下につき進んでいることを自覚しました。自分は今進路について決められなくて悩んでいるところですが、自分のはまりどころ、ニッチがあるとと言われて、少し新しい考え方もできるなと思いました。もう少し深く悩めそうです。最近になってやっと自分から動くことを学んだので、もっとチャンスを生かして、自分の進むべき道を探せたらと思います。生活・学習の習慣についてたくさんお話をいただいたので、少しでも矢印を上に向けられるように頑張ります。(I)

●一番大切なのは、自分に最も合うと思う居場所(ニッチ)を自分で決めなければならないということ。高校在学中は必修科目も多く大変だけど、全て後々役に立ったと実感でき

るらしいので、今はとりあえず頑張らなければと思います。私は特に数学が嫌いで、一年が終わった現段階でもななあにしている分野があると、目をそらしたくなるけど自覚しています。これからもっとやることも増えて忙しくなるだろうから、1年生の復習は本当に今やっておかないとまずいと思いました。時折こうしてモチベーションを高めさせて下さるの、感謝ですね♡(I)

●『チャレンジとは、リスクをとることでもある』、この言葉が印象に残った。よく考えてみると、今までの私のチャレンジは、すべて「リスク」を伴ったものであるように感じる。受験にしろ、部活動にしろ、失敗のリスクを覚悟してのものだ。もしかしたら落ちるかも知れない、もしかしたら本番の大事なところで失敗するかも知れない…大きなチャレンジをする時は、そのリスクの不安を抱えている。私たちがその不安・挑戦を面白いと考えることができるようになった時、自分のあべき場所に向かっていくことができるのではないかと思う。いま、自分がチャレンジすべきだと考えた時に、そうできるようにすることが必要なのだと感じた。努力を続けていきたい。(M)

●「チャレンジ←→リスクをとること」という話は前にも聞いたことがあるけど、何回聞いても奮い立つ言葉です。っていうか、それこそWKWKする言葉です。私のニッチは、WKWK DKDKすることによっていっぱいが良いです。でも、最近は少し余裕をなくして、何をしてもおもしろくないことも…(続く)